▶4年間の学びのステップ

1年次

情報通信の素地となる

数学・物理などの

基礎科目を学びます

情報通信を学ぶ上で不可欠となる数学・物理な どの基礎科目を修得します。また、「フレッシュ マンセミナー」では、各研究室の紹介などを行い、 4年間でどんなことを学ぶのかイメージを膨ら ませます。

2セメスター

2年次

ハードウェア・ソフトウェア

両面の専門科目の 修得が始まります

3セメスター

■情報通信応用数学及び演習

■電気磁気学及び演習1

■電気回路及び演習2 ■プログラミング言語及び演習

■情報基礎論

計測工学

電子回路の仕組み、電子デバイスの構造、プログ ラミング、データベースなど、ハードウェア・ソ フトウェア双方の専門科目を学びます。プログ ラミングについては言語の修得と演習を通して、 実践的な技術を養います。

ソフトウェア工学

コンピュータ工学

より専門性の高い科目を 学修し、後期から

研究室に所属します

5セメスター

より専門性の高い分野を学びます。後期以降は研究 室に所属し、ハードウェアでは5G・6G移動体通信 技術、無線通信、光通信などを、ソフトウェアでは機 械学習、ブロックチェーン、データ科学などを研究 します。

卒業研究に取り組み、 次世代通信の基盤となる 技術開発に臨みます

所属する研究室で卒業研究に取り組みます。現 在の情報処理における課題の解決法を探り、テ ラヘルツ波、分散データベース、光無線通信、画 像処理など、次世代通信の基盤となる技術の開 発に挑みます。

	科目	1セメスター	2セメスタ-
	専門基礎科目	■数学基礎 ■線形代数基礎 ■物理学基礎	■微分積分 ■物理学応用 ■情報通信基礎数学及 線形代数応用 確率統計
		■物理学実験	
		■フレッシュマンセミナー	■電気回路及び演習1
専門科目	専門基幹科目		
	専門展開科		

■微分方程式 服誦信基礎数学及び演習 ■物理学実験

4セメスター

■電気磁気学及び演習2

■電子回路及び演習1

情報理論

■情報通信工学基礎実験

雷子デバイス ■電子回路及び演習2



6セメスター 研究室決定

注目の研究!

無線伝送に用いるアンテナの研究

7セメスター

- スマートフォン等、移動通信システムを構築するための電波伝搬特性の研究
- ●生体科学や医療、超高速無線通信などに応用できるテラヘルツ波に関する研究
- ネットワークの安全性・信頼性の向上
- ・歪んだり、一部を失った画像を元に戻す画像復元の研究
- ネットワークとインタラクション技術を用いたコミュニケーションの円滑化
- 身近な照明・ディスプレイを利用した光無線通信システムの構築 他



- ■ゼミナール1
- 光通信工学 データサイエンス
- 電波工学

■卒業研究

■技術者倫理

■ゼミナール2

システム数理工学 電波法



8セメスター

- ■プログラミング応用演習 ■情報通信工学実験1 数値計算工学
- アルゴリズムとデータ構造 通信理論 ディジタル回路 無線诵信工学 诵信システム工学 雷気回路解析学

- ■文献輪読
- ■情報通信工学実験2
- コンピュータネットワーク データベース工学